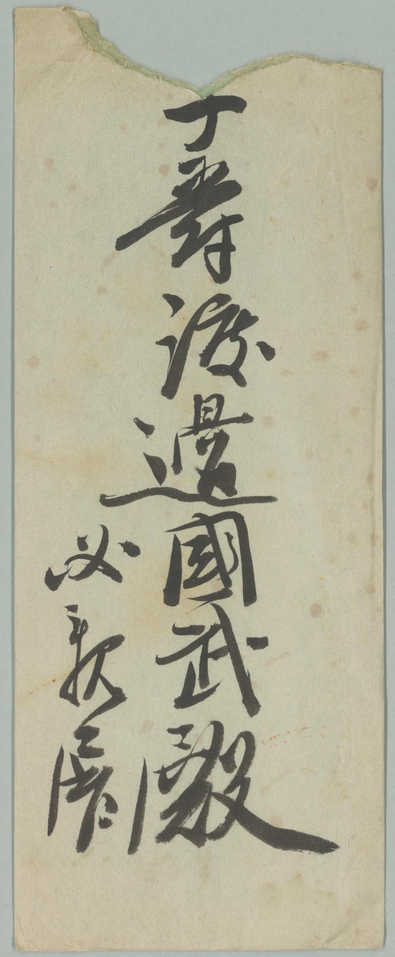
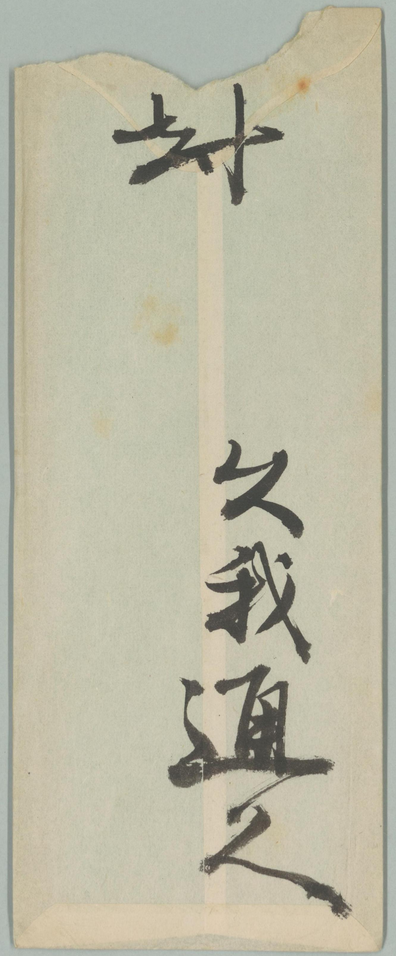
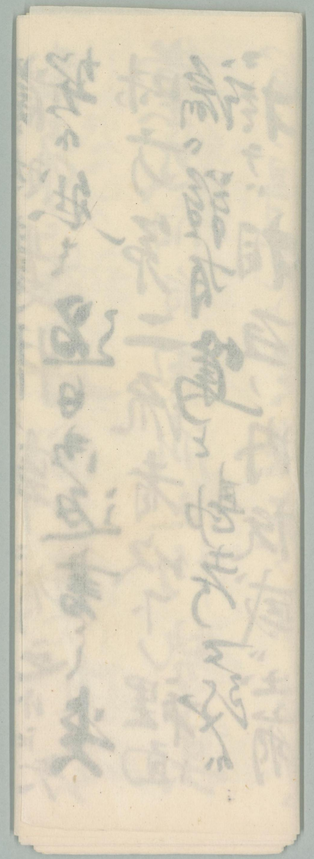


国立国会図書館　渡辺国武関係文書（その2）1708



国立国会図書館　渡辺国武関係文書(その2) 1708



国立国会図書館　渡辺国武関係文書(その2) 1708

秋冷ニ候益御清穆
契ノ然ル処過日ハ返書シ畢
論ノ題有篤ト勘考ス可
抑近来世間ノ景況ヲ察リ
熟考仕ルニ政敵ノ強抗ハ
當然覚悟ノ事ニ有之ルニ其
味方第二流者以下ノ裡面
ニ於テハ相互ノ内訌或ハ面前
ニ模擬相見ヘ徒ニ表面ヲ
葺修ヘン姿ニ有シ何トモ歎ハ
敷ケニ存ル世間ノ称ス直参
當及旧自由流之均勢其
宜ヲ得サルト共族院ノ操縦方ニ
一モ其着手無キ姿トニ有之ルヲ以ハ
濫浪溺侯ト貴君トハ内ニ在テ
御尽力被為成ル処ニ非不及
在ル激カヲ振ヒ飛翔

国立国会図書館　渡辺国武関係文書(その2) 1708

人情ノ危機ニ古今同一轍ナリ
且又滄浪閣侯ト云ヒ貴君ト云ヒ
亦柱石ト云フモ最早年齢ハ
還暦ニ近ク如何ニ心中豪氣
ヲ存スルモ天其勇躍ヲ許サス故ニ
今回一旦其事ヲ誤ラハ再遇
ノ時機モ無之遂ニ東門英犬
ヲ牽ノ悔ヲ取ラシモ難測ト念
一念忽ニ晴涙ヲ催申候又
古政治家ヲ顧ルニ家康ハ
政事ノ遺業ニ於テ八苦中之
一苦即チ求不得ノ苦ヲ脱離
シ又
天海僧正ノ白衣ノ役者
トシテ當局者以外ニ置キ胸中ノ
秘策ヲ講究シ以テ当事者ノ
缺ヲ補ヒ遂ヲ俾シハ思慮周
到ノ英雄ナリト今日事ニ就ラ歎
賞スルノ外無之候前日ハ史籍
ニ見事ヲ見ルモ今日ハ實際ニ
此事ヲ促スノ時機ニ迫リ申候
如何御恩量被為成候哉今
日一歩ヲ過マレハ御国家老前ハ

国立国会図書館　渡辺国武関係文書(その2) 1708

一苦即チ求不得ノ苦ヲ脱離
シ又天海僧正ノ白紙ノ後者
トシテ當局者以外ニ置キ胸中ノ
秘策ヲ講究シ以テ當事者ノ
缺ヲ補ヒ迷ヲ啓ク如キ思慮周
到ノ英雄ナリト今日事ニ就テ歎
賞スルノ外無之候前日ノ史籍
ニ見ル事ヲ見ル毛今日ハ實際ニ
此事ヲ促スノ時機ニ迫リ申候
何卒御恩量被為成候様祈念
日一歩ヲ過マレハ御同様老翁ハ
皇家及國民又ハ吾ノ子孫ニ
申解無之候モ他日ノ
後悔ヲ提起セサル様今ニ於テ
御工夫被下候様尚書外
奉連ノ儀ハ頓ニ同致見者ノ
各方面ヨリ御聞込ノ事ニテ十
分ニ御知ノ事ト存候間其
邊ハ揩筆ニ附候尤既已ニ
此邊ニハ萬金ノ御成丹ヲ
居候事ト存候ニ不堪
拙愛一書拝呈仕候

日一歩ヲ過マシ 御用掛老翁ハ
皇家及国民又ハ吾ノ子孫ニ
申解無之返スヘモ他日ノ
後悔ヲ提起セサル様今ニ於テ
御工夫被下度候 尚書外
奉連ノ条ハ頓テ同政見者ノ
各方面ヨリ御聞込ノ事ニテ十
分ニ御知ノ事ト存候間其
過ハ揮筆ニ附候モ既已ニ
此過ニハ萬金ノ御成丹ヲ
居候事ト存候 不悪
把憂一書有之仕候
草々

三十三年
十月十日

久我通久

子爵渡邊國武殿
侍史

国立国会図書館　渡辺国武関係文書(その2) 1708

[52]
久我通久
(280~282)

国立国会図書館　渡辺国武関係文書(その2) 1708
付属資料